

電磁環境研究会

委員長 舟木 剛(大阪大学)
幹事 牛尾知雄(大阪大学), 川又 憲(八戸工業大学)
幹事補佐 林 優一(東北大学)

日時 2012年6月22日(金) 10:00~17:00
場所 大阪大学 吹田キャンパス(電車:○大阪モノレール 阪大病院前駅下車 徒歩約5~15分。詳細は次のURLをご参照ください。<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/access>)
連催 電子情報通信学会 環境電磁工学研究会
共催 IEEE EMC Society Japan Chapter ; URSI-E 分科会共催
IEEE EMC Society Sendai Chapter 協賛
議題 テーマ「EMC, 一般」

- EMC-12-006 電流プローブにおける伝達インピーダンスの高精度計測手法に関する検討
○関口秀紀, 舟木 剛 (大阪大学)
- EMC-12-007 非接地導体を有するパッケージ用いた LSI 電源系コモンモードノイズ低減手法
○松嶋 徹, 李 愛花, 和田修己 (京都大学)
- EMC-12-008 電源回路のコモンモードノイズの解析手法の検討
○嶺岸 瞳, 崎山一幸, 山田 徹 (パナソニック)
- EMC-12-009 電力変換回路の伝導妨害波予測を目的とした線形等価回路モデルの検討 ~ デュアルポート LISN を用いたモデル構築 ~
○井上修平, 五百旗頭健吾, 豊田啓孝 (岡山大学)
渡辺哲史 (岡山県工業技術センター)
- EMC-12-010 意図的な電磁妨害による暗号モジュールへの故障注入メカニズムに関する検討
○林 優一, 本間尚文, 水木敬明, 青木孝文, 曾根秀昭 (東北大学)
- EMC-12-011 マイクロストリップ線路とスロット間の電磁結合の解析
○戸花照雄, 笹森崇行, 磯田陽次 (秋田県立大学)
- EMC-12-012 測定用パラボラアンテナの校正距離に関する理論的考察
○藤井勝巳, 坂齊 誠, 杉浦 行 (情報通信研究機構)

EMC-12-013 プリント配線パターン導体間の ESD サージに対するフラッシュオーバー電圧のギャップ長依存性

○岩井 将, 坪井浩太郎 (九州工業大学)
稲見 純, 平林勝次 (富士通テン)
大塚信也 (九州工業大学)

EMC-12-014 背後電極によるプリント基板上フラッシュオーバーの方向制御に関する基礎検討

○稲見 純, 平林勝次 (富士通テン)
岩井 将, 坪井浩太郎, 大塚信也 (九州工業大学)

EMC-12-015 キセノンランプ照射時のプリント配線パターン導体間の ESD サージに対するフラッシュオーバー電圧特性

○坪井浩太郎, 岩井 将, 大塚信也 (九州工業大学)

EMC-12-016 静電気放電試験器および標準雷インパルス電圧源駆動時の UHF 帯放射電磁波特性の充電電圧と伝搬距離依存性

○埋金寿壮, 芝田拓樹, 大塚信也 (九州工業大学)

EMC-12-017 [特別講演] 雷放電と積乱雲の高分解能観測技術とその科学

○牛尾知雄 (大阪大学)

◎発表時間 一般講演 : 25 分 (質疑応答 5 分を含む)

◎発表時間 招待講演 : 50 分 (質疑応答 10 分を含む)